

# 令和4年度 第1回環境管理委員会 会議記録

開催日時	令和4年8月16日(火) 11:00~11:50	場所	ZOOM(市長公室)
出席者	■副市長(委員長) ■環境管理責任者(副委員長) ◆行政経営部長(委員) ■総務部長(委員) ■市民部長(委員) ■生活文化スポーツ部長(委員) ■子ども生活部長(委員) ※□…欠席 ※◆…代理出席	■福祉健康部長(委員) □環境部次長(委員) ■都市整備部長(委員) ■会計管理者(委員) ■選挙管理委員会事務局長(委員) ■監査事務局長(委員) ■議会事務局長(委員) ◆教育部長(委員)	
審議事項	添付資料	審議結果	
●開会  ●環境管理委員会  ●前回議事録の確認について  ●報告事項 1 市長による見直しの結果について(令和3年度環境目標の達成状況)	【資料1】  【資料2-1】 ~ 【資料2-2】  【資料3-1】 ~ 【資料3-4】	<委員長発言> ・ゼロカーボンシティ宣言に基づく脱炭素社会の実現は次期基本構想の検討の中でも重要なテーマとなっているところであり、具体的な取組に向けての意見交換ができればと思う。  ○環境マネジメントシステム(EMS)及び環境管理委員会について説明。  ○前回の議事録についてISO事務局長から説明。 ・事務局対応方針及び各実行部門への連絡事項について説明。  了承  ○本年6月30日に実施した、EMSに係る市長見直しに関する結果説明及び市長からの指示事項についてISO事務局長から説明。要点は以下のとおり。 ・全課で取り組む、令和4年度「各課共通項目」の環境目標について ・「1 市の事務事業のCO <sub>2</sub> 排出量削減」について、達成した。 ・「2 環境確保条例に係るCO <sub>2</sub> 排出量削減」(対象:文化会館たづくり、市庁舎、グリーンホール、総合福祉センター)について、未達成であった。 新型コロナウイルス感染症対策のための窓開けと空調使用の併用・閉庁日勤務の実施・冬の気温低下が、新型コロナウイルス感染症対策によるイベント等の中止による電気使用量の減要因を上回ったことが主な要因である。 ・管財課の目標として本庁舎に所属する各課で取り組む、令和3年度「管財課項目」の環境目標について ・「1 電気使用の抑制」・「2 ガス使用の抑制」について、未達成であった。 上記の新型コロナウイルス感染症対策の影響が主な要因である。 ・「3 水道使用の抑制」について、未達成であった。 新型コロナウイルス感染症対策による手洗いの機会の増加が主な要因である。 ・各課で設定して取り組む「各課分」の環境目標については、おおむね達成した。 ・令和3年度の内部環境監査では、システムは規格に適合し、かつ適切に実施、維持されていたと評価された。 ・環境マネジメント推進に係る本年度の「市長の指示事項」として、市長から3点の指示をいただいた。 ① 「2050年ゼロカーボンシティ調布」の実現に向けて、職員一人一人が環境意識の更なる向上に努め、第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に位置付けた市役所における率先取組を着実に実践すること。	

<p>2 令和4年度環境目標の達成状況について（第1四半期）</p>	<p>【資料 4-1】 ～ 【資料 4-2】</p>	<p>② 市の公共施設における環境負荷低減の取組を推進するため、再生可能エネルギーの導入を推進すること。また、エネルギー需給状況の逼迫にも対応すべく、省エネ設備の導入や改修を積極的に進めること。</p> <p>③ C H O F U プラスチック・スマートアクションの取組による使い捨てプラスチックの削減、環境に配慮した物品等の購入（グリーン購入）、食品ロスの発生抑制など、省資源・ごみ減量の取組を実践すること。</p> <p style="text-align: right;">了承</p> <p>&lt;委員長発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長からの3点の指示事項について、各実行部門内でしっかり共有して今年度の具体的な取組に繋げてもらいたい。各部における省エネ化の取組については、来年度予算編成も含めて議論していきたい。</li> </ul> <p>○令和4年度第1四半期における環境目標の達成状況についてISO事務局長から説明。要点は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全課で取り組む、令和3年度第1四半期「各課共通項目」の環境目標について</li> <li>・「1 第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）・2 環境確保条例に係るCO<sub>2</sub>排出量削減」（対象：文化会館たづくり、市庁舎、グリーンホール、総合福祉センター）に係るCO<sub>2</sub>排出量の削減」について、達成。文化会館たづくりにおいては、ESCO事業によるCO<sub>2</sub>削減効果が表れ始めている。</li> <li>・管財課の目標として本庁舎に所属する各課で取り組む、令和4年度第1四半期「管財課項目」の環境目標について</li> <li>・「3 水道使用の抑制」についてのみ、未達成。新型コロナウイルス感染症対策による手洗いの機会の増加が主な要因である。</li> <li>・各課で設定して取り組む「各課分」の環境目標については、「やや達成できなかった」が1件あり。第2四半期以降は、「やや達成できなかった」、及び「達成できなかった」課については是正報告書の提出が必要となる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">了承</p> <p>&lt;委員長発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道使用の抑制は未達成であったが、その他は達成している。今後も意識をもって取り組んでいただきたい。</li> </ul>
<p>3 令和4年度内部環境監査について</p>	<p>【資料 5-1】 ～ 【資料 5-2】</p>	<p>○「令和4年度内部環境監査」についてISO事務局長から説明。要点は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度の監査は10月21日～28日を予定している。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策に留意してオンラインを中心とした監査を実施する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">了承</p>
<p>4 カーボンニュートラルに向けた国・東京都の動向について</p>	<p>【資料 6-1】 ～ 【資料 6-5】</p>	<p>○「カーボンニュートラルに向けた国・東京都の動向」についてISO事務局長から説明。要点は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国は、2030年度までに全国で少なくとも100カ所の「脱炭素先行地域」をつくることを目指している。各実行部門において、脱炭素に向けて検討している取組やアイデア等があれば環境政策課まで一報いただきたい。</li> <li>・現在または将来予測される気候変動による被害を回避・軽減するための取組である適応策について、国は「気候変動適応計画」を令和3年10月22日に閣議決定した。基本戦略として「あらゆる関連施策に気候変動適応を組み込む」とある。調布市においても、あ</li> </ul>

<p>●その他 令和4年度環境管理委員会の内容及び日程について</p>		<p>らゆる分野において「気候変動の影響への適応策」を取り入れることが重要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都は、2030年までに、温室効果ガス排出量を50%削減する「カーボンハーフ」を目指している。具体的な取組の例として、延べ床面積2千平方メートル未満の新築建物について、太陽光発電設備とZEV充電設備の設置を義務付ける新たな制度が検討されている。</li> </ul> <p style="text-align: right;">了承</p> <p>&lt;委員長発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都が検討している中小新築建築物への太陽光発電設備の設置義務化についての対象イメージはどういったものになるのか。</li> </ul> <p>⇒義務の対象者は、年間2万平方メートル以上の建物（住宅・ビル）を建築する大手事業者であり、都内大手ハウスメーカー約50社が対象となる見込み。新築のみが対象で、既存の物件は対象外となる。東京都の説明では、都内での年間新築棟数の半数程度の規模を想定しているとのこと。（ISO事務局）</p> <p>&lt;委員長発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼロカーボンシティの実現に向けて、市として具体的な取組をどうするか、なかなか難しいこともあるが、国・東京都の動向をしっかりと把握したうえで各部の事業展開に繋げてもらいたい。</li> </ul> <p>○「次回開催内容」及び「令和4年度環境管理委員会の日程」についてISO事務局から説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回以降、全国の先進自治体の取組等も情報提供する。</li> </ul> <p>&lt;委員長発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部で具体的な取組があれば、事務局に一報すること。事務局においても、各部に対して積極的に情報提供や提案・アドバイスをすること。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度第2回環境管理委員会 令和4年12月20日（火）庁議終了後</li> <li>・令和4年度第3回環境管理委員会 令和5年3月22日（水）午後</li> </ul> <p style="text-align: right;">了承</p>
<p>事務局 対応方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会結果を受け、ISO 譜° を発行</li> </ul>	
<p>各実行部門 対応方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の環境管理委員会の内容について、各実行部門の職員に周知する</li> <li>・市長からの指示について全庁で共有して、各実行部門での取組につなげる</li> <li>・省エネ等の地球温暖化対策や気候変動リスクに係る各実行部門所管施設での取組状況について把握する</li> </ul>	